



久慈高校 マンドリン部

INTERVIEW



**演奏でスマイル
届けたい**
部長
茂石綾佳さん(2年)

改善点もありますが、自分たちも観客も楽しんで、一番良い演奏とスマイルを届けていきたいです。

11月6日、盛岡市の市民文化ホールで第36回県高校総合文化祭の器楽コンクールが開

かれ、久慈高校マンドリン部が6年連続で最優秀賞を受賞。来年7月に茨城県で開催され

気持ち一つに楽しく演奏

第36回県高校総合文化祭・器楽コンクール 最優秀賞

る全国高校総合文化祭への出場を決めました。
シエア、ムーブ、インパクト、ラブ&ルック、エンジョイの英単語の頭文字を取り、「SMILE」を目標にしてきた同部。大会の2週間前までは、3年生引退後のプレッシャーで目標の演奏に届いていませんでした。しかし、3年生のアドバイスで、部員たちの中に演奏を楽しむ雰囲気が生まれ、躍動感のある音へと変わっていききました。
副部長の本波咲喜さん(2年)は「本番中は、楽しい気持ちがあんなの表情に出ています。このメンバーで演奏ができ良かったと思います」と大会を振り返りました。今年も、市防衛行政無線の時報メロディーの演奏をはじめ、同高創立70周年などさまざまなイベントで活躍したマンドリン部。12月21日には市内で行われるクリスマスコンサートで演奏する予定です。目標とする演奏をしっかりと見据える部員たちは、どんな大会・演奏会の舞台でも、最高の演奏を聞かせてくれることでしょう。



芦渡 翔さん
(小久慈町・25歳)
県立久慈工業高等学校勤務

10月3日から7日までの間、東京都で開催された第68回国民体育大会。県選抜選手としてウエイトリフティング94kg級に出場した芦渡翔さんがスナッチで5位、クリーン&ジャークで3位を獲得し、総合3位に入賞しました。

大会期間中は県代表選手の頑張りに刺激され、気持ちが乗ってきたという芦渡さん。気温が温かい東京では体もよ

く動き、良好な状態で試合に臨めたと言います。良い緊張感を持って競技に臨み、スナッチでは137kgで自己記録を更新し、目標だった3位入賞を決めました。「最初は半信半疑でしたが、徐々にうれしさと充実感が湧いてきました」と試合直後の気持ちを振り返りました。

「自覚を持ちながらベストを尽くし、自分の試合をしていけば結果はついてくると信じています」。いわて国体への出場と、さらなる上位を目指し、芦渡さんの挑戦は続きます。

自覚を持ち、ベスト尽くす

第68回国民体育大会・ウエイトリフティング94kg級 第3位

秋の栄冠

Congratulation
秋の大会で
大活躍の
選手たち

今年の秋も本市選手の活躍が光りました。本号では秋の県大会、全国大会で栄冠をつかんだ選手たちを紹介します。



新里周一さん
(畑田・58歳)
県立久慈工業高等学校勤務

第13回全国障害者スポーツ大会・陸上400mリレー 第3位

初めての代表とメダル

新里周一さんは、10月12日から14日まで東京都内で行われた第13回全国障害者スポーツ大会に県代表選手として出場し、陸上砲丸投げで見事3位入賞を果たしました。高校卒業から40年競技を続けてきた新里さん。待ちに待った初の県代表でした。普段、砲丸を使った練習はなかなかできないという新里さん。「大会前に行った合宿で調整しました。思うように伸びない記録に、気持ちばかりが焦る時もありました」と当時の様子を語りました。大会当日は、選手団と一緒に参加しているボランティアの応援でいつも以上に頑張ったという新里さん。競技結果が発表されるまで不安だったそうですが、結果は堂々の3位。「周りの期待にこたえられたことがうれしかったです」と大会を振り返りました。いろいろな障害を持った人の頑張る姿に刺激を受けたという新里さん。全国大会の雰囲気をも味わいたいと思っています。「いわて国体でも選抜選手に選ばれるよう頑張ります」と新里さんは国体出場とさらなる上位を心に誓いました。



馬場 菜摘さん
久慈拓陽支援学校
高等部3年(侍浜中卒)

第13回全国障害者スポーツ大会・陸上400mリレー 第3位

仲間とつかんだメダル

10月12日から14日までの間、東京都内で行われた第13回全国障害者スポーツ大会に県代表選手として出場した馬場菜摘さんは、陸上400mリレーで県勢に銅メダルをもたらしました。9月12日に盛岡市で行われた第11回県特別支援学校スポーツ交流大会の200m走で1位に輝いた馬場さんは、県代表選手に選抜。優勝は、その後の自信になったそうです。県の強化合宿では、スタートダッシュや筋トレなどを中心に練習を重ね、自身の記録を伸ばしていききました。そして迎えた全国大会。パトンスの練習もスムーズに行え、チームの雰囲気も良い状態で競技に臨めたそうです。本番では選手全員が快走を見せ、第1回大会以来のリレーでのメダルを獲得しました。馬場さんは「全国大会に出場して、一回り成長できた気がします。出場した仲間とのつながりも得ることができました」と振り返りました。これからの目標を「3年後の岩手国体への出場です」と元気よく答えた馬場さん。目標に向け、馬場さんの力走は続きます。